

## 平成 2 3 年度 職員構成一覽

校 長	小林 幹雄	2 年	鎌倉 洋子	養護教諭	脇川 恭子
教 頭	加藤 義孝	3 年	上山 里子	栄養教諭	齋藤 晃代
教務主任	佐久間誠一	4 年	遠山 文子	主 任	齋藤 綾子
研究主任	磯部 博幸	5 年	松本 圭	用 務 手	高野 栄策
1 年 1 組	津島 厚子	6 年	木暮 雄大	介 助 員	久保由希子
1 年 2 組	星野 郁子	まなび	坂井 恵子	給食運搬パート	川合 一美

### < 4 月の予定 >

1 8 日 ( 月 ) 3 ・ 5 年知能検査  
 2 0 日 ( 水 ) ファミリー顔合わせ会  
 A L T 授業開始  
 2 2 日 ( 金 ) 授業参観、学校説明会  
 学年懇談会、P T A 総会  
 専門部会、P T A 親睦会  
 2 6 日 ( 火 ) 家庭訪問 ( ~ 2 8 日 )  
 2 7 日 ( 水 ) 交通安全教室

### < 5 月の予定 >

2 日 ( 月 ) 全校朝会  
 6 日 ( 金 ) ファミリー班清掃開始  
 8 日 ( 日 ) P T A 早朝除草  
 9 日 ( 月 ) 口座振替日  
 2 2 日 ( 日 ) 運動会  
 2 3 日 ( 月 ) 振替休業日  
 2 5 日 ( 水 ) P T A 理事会  
 2 6 日 ( 木 ) 避難訓練

### < 4 月の生活目標 >

## 進んであいさつをしましょう

取組 1 : あいさつ運動 学年ごとに玄関前に立ちあいさつ運動を行う。  
 1 3 日 ( 水 ) 4 年 生 1 4 日 ( 木 ) 3 年 生  
 1 5 日 ( 金 ) 2 年 生 1 8 日 ( 月 ) 6 年 生  
 1 9 日 ( 火 ) 5 年 生 2 0 日 ( 水 ) 有 志

取組 2 : 集団登校強調週間 ( 4 月 1 3 日 ( 水 ) ~ 1 9 日 ( 火 ) )  
 集合場所でのあいさつ、地域の方々や止まってくれた車 ( 運転手さん ) へのあいさつ、解散の仕方など、集団登校の仕方を確認します。

相手を大事にする言葉遣いや「さん」を付けて名前を呼ぶことも全校で取り組んでいきます

### 「紫小かわら版について」

学校の様子をメールで配信しています。現在約 8 0 名の皆様が登録されています。新規登録も募集しておりますので希望される方は、学校へメールを送っていただくか、申込用紙にメールアドレスを記入され学校へ提出ください。

なお、4 月よりメールソフトが変わった関係で、メールが届いたかどうか確認のために返信メールをいただいています。登録されている方で紫小かわら版のメールが届いていない方がいらっしゃいましたら、メールや電話等でお知らせください。お手数をおかけしますがよろしく願います。



新発田市立紫雲寺小学校

# 学校だより 4月号

<http://shionjies.shibata.ed.jp> 平成23年4月14日

## 今やるべきことを大切に

紫雲寺小学校長 小林 幹雄

レンギョウの花が輝く季節になりました。黄色の花の咲く道を真新しい黄色い帽子の一年生が大きなランドセルを背に登校して来ます。7日の入学式に35名の新入生を迎え紫雲寺小学校の23年度は185名でスタートしました。

本年度、紫雲寺小学校では、

互いの考えをわかりやすく伝え合う子

差別を許さず、互いに認め合い支え合う子

自らの健康を考え、体づくりをする子

を目指して取り組んでいきます。詳しい内容については、22日の学校説明会でお話します。学校・家庭・地域がともに手を携え紫雲寺の子どもを伸ばしていくことが何よりです。当日は家庭との連携で進めていきたい内容についても説明させていただきます。大勢の皆様参加をお待ちしています。

3月11日に日本中を震撼させた「東日本大震災」の爪痕はまだ深く、被災地で懸命な捜索、復旧・復興へ向けた取組が昼夜を問わず続いています。当新発田市へも4月14日現在698人の方が避難されており、80名の子どもたちが新発田市内の小中学校に通学しています。紫雲寺小学校へも新1年生1名入学いたしました。新しい環境に慣れるには時間がかかると思いますが、子どもたちは温かい心で迎え、思いやりの気持ちで接しています。明るく楽しい学校生活をおくることができると思います。

それにしても、筆舌尽くしがたい惨状です。テレビ、新聞の報道も震災のニュースが中心で、自粛ムードが広がり、笑ったり、楽しんだりすることは「いけないこと」のように思い込み、ともすると元気をなくしてしまいがちです。しかし、気仙沼で被災した漁師の方が、がれきの前で、「下ばかり向いてられないもの、必ず復興する。」と語ったその力強い声に、そうだ、私たちもしっかりと前を向いて歩いて行かなければと思いを新たにしています。

今大切なのは、たとえ遅々とした歩みでも前へ進むことです。子どもたちには、我が国が大変な状況になっていることを伝えるだけでなく、復興に向けて、募金や節電・節約など、これから自分たちにできることへの取組を考えさせ、今当たり前に過ごしている日々のありがたさを知らせていくことが大切だと考えます。そして、将来この国を支えていく人になるために、今自分ができること、しなければならないことに一生懸命に取り組むことの大切さを伝えていかなければと考えます。

外で遊ぶにはまだ少し寒いですが、子どもたちは元気いっぱい、一輪車や竹馬、鬼ごっこに夢中です。今年も紫雲寺小学校の児童の健やかな成長のために、職員一同全力で取り組んでいきます。保護者の皆様、地域の皆様からのご理解、ご支援、ご協力をよろしく願います。

# 平成23年度 第65回入学式(4/7)

元気いっぱいの1年生がお父さんやお母さんといっしょに入学式に参加しました。今年度は35名ということで、1組18名、2組17名の2クラス編制となりました。校長先生から「しっかりあいさつや返事をしましょう」「先生の話をよく聞きましょう」「交通事故に気をつけましょう」という話がありました。2・3年生がダンスを披露し1年生を迎えました。



< 1年1組入場 >



< 学校長式辞 >



< 1年2組入場 >



< 大きな声で返事をして立つ1年生 >



< 黄色い帽子の贈呈 >



< 2・3年生歓迎のダンス >

## れんぎょうパトロール隊の皆様との対面式・集団下校

8日(金)に地区子ども会の後、集団下校が行われました。この日はれんぎょうパトロール隊の方々との対面式がありました。比企会長さん、新井田隊長さんはじめ30名ほどのパトロール隊の皆様にお集まりいただきました。式の後、登校班ごとにパトロール隊の方々といっしょに下校しました。



## <お世話になりました>



講師 南 千鶴（胎内市立きのと小学校へ）

紫雲寺小学校では2年半お世話になりました。あざやかな連翹の花のように、明るく元気で健やかな紫雲寺小学校の子どもたちと過ごした日々は、私にとって宝物です。落ち込んだ日も子どもたちの笑顔を見ると癒され、元気になりました。4月からは、胎内市にあるきのと小学校でお世話になることになりました。紫雲寺小学校で学んだことを生かして、がんばっていきます。ありがとうございました。



介助員 服部 琴美（新発田市立米子小学校）

れんぎょうの黄色い、桜の桃色の季節から、あっという間の1年でした。

ときどきして出会った子どもたち。その笑顔と澄んだ瞳に私の心が動いた日のことは忘れられません。

この1年間、本当にありがとうございました。

## 1年生を迎える会（4 / 14）

松原児童会が中心になって1年生を迎える会を計画し、全学年で役割分担して行われました。2年生は歓迎の言葉、3年生はプレゼント（メダルコマ）、4年生は寸劇を交えた学校行事の紹介、5年生は、全校ゲーム（仲間集めゲーム）そして、5・6年生は干拓太鼓を歓迎の心を込めて披露しました。

1年生は、一人一人立って自分の名前を堂々と大きな声で発表しました。この集会を機に全校の子どもたちがますます仲良くなってくれることと思います。



< 入 場 >



< 5・6年生による干拓太鼓 >



< 4年生の学校紹介 >



< 全校仲間集めゲーム >



< 3年生メダルのプレゼント外すとコマになります >



< 1年生は一人一人自分の名前を発表 >



< 退 場 >